

令和5年度 指定管理者の管理運営に対する包括評価シート 【評価対象期間】  
令和元年度～令和4年度

施設概要			
施設名(所在地)	山形市産業歴史資料館 山形市鑄物町10番地		
施設目的	山形市の産業歴史資料の保存と展示を行い、本市産業及び伝統的工芸産業を理解する機会を提供することにより、本市産業の発展に寄与することを目的とする。		
指定管理者(選定方法)	山形鑄物工業団地協同組合(選定方法:非公募)		
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
指定管理者が行う業務	1 資料館の運営管理に関する業務 2 施設及び設備の維持管理に関する業務 等		
利用料金制導入の有無	無		
施設担当課	商工観光部ブランド戦略課(旧:山形ブランド推進課)		
評価区分	評価項目	評価ポイント	審査委員会
管理運営の状況	人員配置	人員配置は過不足なく適切に行われたか	A
	有資格者の配置	必要な有資格者の配置は適切に行われたか	A
	資質向上	職員の資質向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	受付・接客	接客向上を図る取り組みは適切に行われたか	S
	平等利用	特定の利用者を有利または不利に扱うことなく、取り扱いが適切に行われたか	A
	利用者サービス向上	利用者サービス向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	広報	利用者への広報は情報提供として適切に行われたか	A
	備品・建物等の管理	備品・建物等の財産の管理は適切に行われたか	A
	安全対策	利用者の安全確保の取り組みは適切に行われたか	A
	危機管理	緊急時に備えての研修・訓練等は適切に行われたか	A
	事故・苦情の対応	事故・苦情に対する対応は適切に行われたか	A
	利用の状況	開館日数	開館(日数)は適切に行われたか
開館時間		開館(時間)は適切に行われたか	A
利用人数		利用人数は目標を達成したか	B
事業実施の状況	実施回数	実施回数は目標を達成したか	B
	参加者数	参加者数は目標を達成したか	B
	事業内容	事業の内容は施設の設置目的にあう適切なものであったか	A
満足度の調査	利用者満足度の把握	アンケート等を実施して利用者満足度の把握は適切に行われたか	A
	利用者満足度向上	アンケート結果等により利用者満足度向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
維持管理の状況	清掃(日常)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	清掃(定期)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検(日常)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検(定期)	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保安警備	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	修繕等維持管理	修繕等は適切に行われたか	A
	経費の縮減	経費縮減についての取り組みは適切に行われたか	A

## 施設担当課の考え方

令和2年度・令和3年度は、コロナ禍であったため茶席体験等のイベントが計画のとおり開催ができず利用者数が伸びなかった。令和4年度は、規模を縮小してではあったもののイベントを開催したことや、社会科見学等の周知を強化したこともあり利用者数が大きく伸びた。より多くの利用者から来ていただくために、魅力的なイベントを開催することや、引き続き社会科見学等の受入者数を増加するために効果的なPRを実施してほしい。特に、本市の伝統的工芸産業や本施設の存在をより多くの方に知っていただけるよう、SNS等を活用するなどして効果的なPR活動を行ってほしい。

また、新たな利用者の獲得の他、施設を一度訪れた方がまた来たいと思ってもらえるよう定期的な展示内容の入替えや新たな企画等を検討するなど、施設利用者の満足度向上を図るためにも一工夫加えた施設運営を期待したい。

## 包括評価の結果

全ての評価項目がB評価以上であるため、総合評価は「良好」とする。